

1月20日からの大雪への対応について（第4報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（1/24 12:00 時点）

- 日本付近は冬型の気圧配置に移行している。26日(木)かけて、日本の上空にこの冬一番の強い寒気が流れ込み、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 日本海側では広い範囲で雪が降っている。今後は次第に強まり、25日(水)まで日本海側を中心に大雪となる。特に、24日(火)夕方から25日昼前は東・西日本の日本海側を中心に降雪が強まり、積雪が短時間に急激に増えるところがある。普段雪の少ない太平洋側でも山地を中心に大雪となり、平地でも積雪や大雪となるところがある。24日夕方から夜にかけて関東南部平野部でも雪が降り積雪となるところがある。東北地方や北陸地方は26日も局地的に大雪となる。また、全国的に気温がかなり低くなり、10年に一度程度の低温となる。
- 海上を中心に非常に強い風が吹きはじめている。今後はさらに強まり、25日にかけて、海上を中心に全国的に非常に強い風が吹き、海は大しけとなる。
- 大雪や猛ふぶき、吹きだまりによる交通障害、暴風・高波に警戒。低温による水道凍結や路面凍結、なだれ、電線への着雪、落雷、竜巻などの激しい突風に注意。

2 国土交通省の対応

- 警戒体制：本省、北陸地整、近畿地整、中国地整、九州地整、気象庁
- 注意体制：国土地理院、中部地整、北海道運輸、関東運輸、北陸信越運輸、中部運輸、近畿運輸、神戸運輸監理部、中国運輸、四国運輸
- 大雪に対する国土交通省緊急発表（1/23）
- 北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州では、各地域において道路利用者等への呼びかけを実施
- 国土交通省災害対策連絡調整会議（1/20、1/23）
- TEC-FORCE等の派遣【107人派遣】（1/24）
 - ・リエゾン：2県へ2人を派遣（石川県1、富山県1）
 - ・JETT：2県に4人を派遣（富山県庁2、石川県庁2）
 - ・現地支援等：101人を派遣（北陸、近畿、中国地整管内で事前配備）

3 国土交通省関連情報

■道路の通行止め等（1/24 12:30 時点）

○高速道路：大雪による通行止め 7路線 26区間

E3九州道（小倉東IC～福岡IC）【7区間】（滞留なし）

E5A 札幌道（小樽IC～銭函IC）【3区間】（滞留なし）

E5A 後志道（余市IC～小樽JCT）【2区間】（滞留なし）

E10 東九道（北九州JCT～みやこ豊津IC）【3区間】（滞留なし）

E32 高知道（川之江東JCT～大豊IC）【2区間】（滞留なし）

E35 西九州道（二丈鹿家IC～伊万里東府招IC）【6区間】（滞留なし）

E74 浜田道（千代田 JCT～旭 IC）【3 区間】（滞留なし）

○有料道路：大雪による通行止めなし

○直轄国道：大雪による通行止め 1 路線 1 区間

国道 201 号（福岡県篠栗町～飯塚市）（滞留なし）

○補助国道：大雪による通行止めなし

○都道府県道：大雪による通行止めなし

■鉄道の運行状況（1/24 12:30 時点）

<新幹線>

【運転を見合わせている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【運転を見合わせている路線】：3 事業者 5 路線

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：8 事業者 29 路線

■航空関係の状況（1/24 12:00 時点）

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

20 日 欠航便 79 便（JAL46 便、ANA15 便、その他 18 便）

21 日 欠航便 35 便（JAL21 便、ANA14 便）

22 日 欠航便 9 便（JAL4 便、ANA5 便）

23 日 欠航便 29 便（JAL21 便、ANA4 便、その他 4 便）

24 日 欠航便 241 便（JAL83 便、ANA113 便、その他 45 便）

■自動車関係の状況（1/24 12:30 時点）

○バス等の運休状況

・高速バス : 40 事業者 108 路線 運休
9 事業者 10 路線 一部運休

・路線バス : 3 事業者 4 路線 運休
2 事業者 9 路線 一部運休

・宅配事業者：大手 4 社において一部地域で集配遅延

■海事関係の状況（1/24 11:30 時点）

○112 事業者 133 航路において運休または一部運休中

■海上保安庁の対応（1/24 11:30 時点）

○警戒配備発令：第十管区

※警戒配備：海上災害の発生に備え、巡視船艇・航空機を即応待機としている状況。

○航行警報等の発出状況

- ・海の安全情報 15 件（注意喚起 15 件）
- 港湾における避難勧告等の発出状況
 - ・第一体制（警戒勧告）63 港
 - ・第二体制（避難勧告）12 港
- 臨海部の施設周辺海域での錨泊制限等の状況 4 件
 - ・秋田国家石油備蓄基地（1 月 23 日午前 9 時 00 分発出）
 - ・酒田共同火力発電所（1 月 23 日午後 3 時 30 分発出）
 - ・北九州空港（24 日午前 5 時 20 分発出）
 - ・長崎空港（24 日午前 5 時 22 分発出）

■河川、海岸、砂防、下水、都市、物流、観光、港湾関係の状況
被害情報なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461